令和6年10月からの先発医薬品処方の自己負担に関して1

当院では、後発医薬品(ジェネリック医薬品)があるお薬で、<u>先発医薬品</u>の処方を希望される場合は、特別の料金をお支払いいただきます。

- ・後発医薬品は、先発医薬品と有効成分が同じで、同じように使っていただけ るお薬です。
- ・ 先発医薬品を処方・調剤する医療上の必要があると認められる場合等は、特別の料金は要りません。

特別の料金の計算方法 先発医薬品 患者 ※令和6年10月以降、 保険給付 医療上の必要性がある場合 負担 患者 後発医薬品 保険給付 負担 価格差の1/4相当 先発医薬品 患者 特別の ※令和6年10月以降、 保険給付 負担 患者が希望する場合 料金 患者負担の総額

 $^{^1}$ 厚生労働省. "後発医薬品のある先発医薬品(長期収載品)の選定療養について". Mhlw.go.jp/stf/newpage_39830.html ,(参照 2025-3-21)